

議 会 運 営 委 員 会

日時：令和 7 年 9 月 1 1 日（木）

午後 1 時 3 0 分～

場所：本館 3 階 議場

事 件

1) 令和 7 年 9 月熊取町議会定例会における追加議案の取扱いについて

2) その他

令和 7 年 9 月熊取町議会定例会議事日程（案）

令和 7 年 9 月 2 6 日（金）午前 1 0 時開議

日程第1	議案第 4 2 号 育児休業条例等の一部を改正する条例	総務
日程第2	議案第 4 5 号 工事請負変更契約の締結について (準用河川見出川左岸河川法面修繕工事 (R 6 - 1))	総務
日程第3	議案第 4 6 号 工事請負契約の締結について (熊取町立北小学校屋内運動場空調設備整備工事)	総務
日程第4	議案第 4 7 号 工事請負契約の締結について (熊取町立西小学校屋内運動場空調設備整備工事)	総務
日程第5	議案第 4 8 号 G I G Aスクール構想に係る学習者用端末の購入について	総務
日程第6	議案第 5 0 号 令和 7 年度熊取町一般会計補正予算 (第 3 号)	総務
日程第7	議案第 4 3 号 廃棄物の減量化及び適正処理条例の一部を改正する条例	事業
日程第8	議案第 4 4 号 総合保健福祉センター条例の一部を改正する条例	事業
日程第9	議案第 5 1 号 令和 7 年度熊取町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 2 号)	事業
日程第10	議案第 5 2 号 令和 7 年度熊取町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)	事業
日程第11	議案第 5 3 号 令和 7 年度熊取町介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)	事業
日程第12	議案第 5 4 号 令和 6 年度熊取町一般会計歳入歳出決算認定について	決算
日程第13	議案第 5 5 号 令和 6 年度熊取町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算
日程第14	議案第 5 6 号 令和 6 年度熊取町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算
日程第15	議案第 5 7 号 令和 6 年度熊取町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算
日程第16	議案第 5 8 号 令和 6 年度熊取町墓地事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算
日程第17	議案第 5 9 号 令和 6 年度熊取町下水道事業会計決算認定について	決算

追加議事日程（案）

日程第 1 議員提出議案
 第 号

日程第 2 議員提出議案
 第 号

日程第 3 議会運営委員会の閉会中の継続調査の申し出について

意見書一覧

1 意見書等

1) OTC類似薬保険適用外しに反対する意見書（案）

（令和7年8月25日受付、R07熊議第000199-3 号）

2) 将来にわたり安全安心な医療の提供を求める意見書（案）

（令和7年8月25日受付、R07熊議第000199-4 号）

OTC 類似薬保険適用外しに反対する意見書（案）

OTC 類似薬とは、薬局やドラッグストアなどで直接購入できる医薬品（OTC 医薬品）に似ていて処方箋が必要とされるものである。

国では、医療費「4 兆円削減」の議論が急浮上し、そのため OTC 類似薬の保険適用除外をしようとしている。しかし、これは「社会保障のセーフティーネットを毀損しかねない」として患者団体だけでなく日本医師会も日本薬剤師会も反対の意見表明をしている。

OTC 類似薬が保険適用から除外されると、患者は治療に必要な薬剤を市販薬として購入せざるを得なくなり、患者の経済的負担が数倍から数十倍に大幅に増えることになる。

現在、難病患者には、指定難病医療給付制度がある。指定難病と診断された場合、難病の治療費は、上限以上は支払わなくて済むなど、患者の経済的負担を軽減している。

それらの薬が保険適用から外されたら、この指定難病医療給付制度にも該当しなくなると予想される。そうすると医療費が生活を圧迫し、生活のために薬代を節約しようとするれば病気が悪化し、仕事を含む日常生活がままならなくなる程の身体的負担がのしかかってくる事態が引き起こされる。

受診抑制を招くとともに、自己判断で市販薬を服用し、薬剤の適正使用が難しくなると懸念され、重篤化や合併症を起こすなどして、かえって医療費が高額になるリスクがある。

よって本町議会は、国に対し、安心して医療が受けられるよう、治療を必要とする人が治療のために使用している薬に関しては、これまでと同様に保険適用とすることを求める。

令和 7 年 9 月 日

熊取町議会

（提出先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

将来にわたり安全安心な医療の提供を求める意見書(案)

昨今の急激な人件費の増加、光熱費・食材料費の高騰なども相まって、現在の医療機関を取り巻く環境は非常に厳しい状況にある。日本病院会・全日本病院協会・日本医療法人協会の3病院団体による2024年度病院経営定期調査では、同年6月の医業収益は前年同月比1.5%減、医業費用は0.6%増、医業利益、経常利益ともに2期赤字で減益となっている。

また、独立行政法人福祉医療機構が昨年6月に実施した病院経営動向調査によると、一般病院の赤字病院割合は39.8%、療養型病院で29.3%、精神科病院で44.1%と、全体の約4割の医療機関が赤字経営となっている。さらには、医師の高齢化や経営不振などにより診療所の廃止も進んでいる。

よって、国会及び政府においては、下記の措置を講じるよう強く要望する。

記

- 1 医療機関等の経営悪化へ歯止めをかけるよう、診療報酬等の在り方も含め引き続き戦略的かつ継続的に対処すること。
- 2 経営に必要な経費に不足が生じる場合は、臨時的な診療報酬の改定や国による補助制度の創設などを検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和7年9月 日

熊取町議会

(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

(案)

R07 熊議委第 000009-001 号
令和 7 年 9 月 1 1 日

熊取町議会議長 文野 慎治 様

議会運営委員会
委員長 大林 隆昭

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、調査中の事件について、下記のとおり閉会中もなお継続調査を必要とするものと決定したので、議会会議規則第 7 4 条の規定により申し出ます。

記

1. 事 件 次期議会（定例会までの間に開かれる臨時会を含む）の会期日程等の議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項
2. 理 由 上記事項について本委員会が閉会中もなお継続して調査する必要があるため
3. 調査期間 令和 7 年 9 月定例会閉会から令和 7 年 1 2 月定例会開会まで